

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	1	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	救急医療対策在宅当番医制度	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日				
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清		シート作成者名	古川好子					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (7) 地域医療体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	休日又は夜間における地域住民の救急医療を確保するため、比較的軽傷な救急患者(初期救急医療体制)												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市医師会と市が連携して、休日又は夜間の救急医療体制を充実します。											
			今年度	いつでも、どこでも、誰でも適切な救急医療が受けられるよう、救急医療体制を整備します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 阿波市医師会の当番医が、平日(午後11時まで)休日(午前9時~午後11時まで)住民の救急医療の確保														
	② 比較的軽傷な救急患者の診療を行う(かかりつけ医)														
	③ 平成16年度から一般財源化														
	④														
	⑤														
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
		阿波市医師会に直接救急患者が受診しているため、数値で表すことは難しい。		目標											
				実績											
				目標											
				実績											
				目標											
			実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費					
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		3,951 千円	3,951 千円	3,951 千円									
		計(A)		3,951 千円	3,951 千円	3,951 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.017 人	104 千円	0.017 人	104 千円	0.017 人	107 千円							
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)			4,055 千円	4,055 千円	4,058 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	救急医療対策体制の確保は、いつでも医療の提供を受けられるような体制を整備するものであり、継続した提供が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	阿波市における救急医療体制の確保が図られ、住民が安心して健やかに生活するための環境整備が図られています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	在宅当番医患者数については、住民の疾病や負傷等の発生状況に左右されるものであり、目標設定できない事業です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられることから、入院期間の短縮等により医療費が低く抑えられます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	在宅当番医の継続の見通しについて、阿波市医師会との協議が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づき事業を実施しているため、また、救急患者の医療の確保のため、今後も継続していく事業です。					市内医師会と協力を密にしながら、地域住民の救急医療体制を確立していく必要が望まれる。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	2	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	病院群輪番制病院運営事業	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	古川好子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(7) 地域医療体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間における手術・入院を要する救急患者(第二次救急医療体制)													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	救急医療体制については、住民の誰もが安心して日常生活を送るための基盤、その充実強化を図ります。												
				今年度	いつでも、どこでも、誰でも適切な救急医療が受けられるよう、救急医療体制を整備します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 休日又は夜間の診療時間帯を複数の救急告示医療機関で当番制をとりながら、救急体制の確保																
	② 市が補助金を交付して支援																
	③ 平成17年度からは、交付税化され、一般財源化																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
			医療機関に直接救急患者が受診しているため、数値で表す事は難しい。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費				
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源		9,664 千円	9,358 千円	9,664 千円											
	計(A)		9,664 千円	9,358 千円	9,664 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.017 人	104 千円	0.017 人	104 千円	0.017 人	107 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		9,768 千円		9,462 千円		9,771 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	救急医療体制の確保は、いつでも医療の提供を受けられるような体制を整備するものであり、継続した提供が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	阿波市における救急医療体制の確保が図られ、住民が安心して健やかに生活するための環境整備が図られています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	救急搬送件数や患者数については、市民の疾病や負傷者等の発生状況に左右されるものであり、目標設定できない事業です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられることから、入院期間の短縮等により、医療費が低く抑えられます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	市立の医療機関がなく、既存の医療機関に頼らざるを得ません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づき事業を実施しているため、救急患者の医療の確保のため、今後も継続していく事業です。					市民の生命と健康を守るためにも、医療体制を継続し推進していく必要性を要する。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	3	基本事務事業名	救急医療対策事業	事務事業名	小児科初期救急医療推進事業	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	古川好子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	～	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(7) 地域医療体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		医療法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		休日又は夜間における治療を必要とする小児救急患者													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	救急医療体制については、住民の誰もが安心して日常生活を送るための基盤として、その充実強化が求められています。												
				今年度	いつでも、どこでも、誰でも適切な救急医療が受けられるよう、救急医療体制を整備します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 休日又は夜間における治療を必要とする小児救急患者の受入																
	② 複数の医療機関で当番制をとりながら診療を行う体制の支援																
	③ 県からの補助事業																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
			医療機関に直接小児救急患者が受診しているため、数値で表すことは難しい。			目標											
						実績											
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	1 保健衛生総務費			
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金		0 千円		0 千円		0 千円									
		県支出金		331 千円		340 千円		0 千円									
		地方債		0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源		0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源		168 千円		170 千円		542 千円									
		計(A)		499 千円		510 千円		542 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.017 人	104 千円	0.017 人	104 千円	0.017 人	107 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		603 千円		614 千円		649 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安心して子育てができる救急医療対策の体制確保は、いつでも医療の提供を受けられるような体制を整備するものであり、継続した提供が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	阿波市における救急医療体制の確保が図られ、住民が安心して健やかに生活するための環境整備が図られています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	救急搬送件数や患者数については、市民の疾病や負傷者等の発生状況に左右されるものであり、目的設定できない事業です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	救急医療体制を整備することにより、早期に適切な治療が受けられることから、入院期間の短縮等により医療費が低く抑えられています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	市立の医療機関がなく、既存の医療機関に頼らざるを得ません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	国の救急医療対策実施要綱に基づき事業を実施しているため、小児救急患者の医療の確保のため、今後も継続していく必要があります。					少子化時代に対応した、よりきめこまやかな医療体制の充実強化を図っていく必要がある。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	4	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	個別予防接種事業	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	原田裕栄				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	予防接種法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	予防接種法に基づく、阿波市民対象者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波医師会、阿波病院、徳島県広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。									
			今年度	実施機関は通年。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、接種期間であれば無料。接種者数の月別集計により、接種率がわかり、未接種者の把握ができます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 徳島県医師会、阿波市医師会、阿波病院との契約事務												
	② 麻しん風しん混合、麻しん、風しん、BCG、三種混合、二種混合、日本脳炎予防接種の対象者への個別通知と広報、防災無線による接種勧奨												
	③ 接種後の台帳記帳とコンピュータ入力												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	予防接種率	接種者数÷接種対象者		%	目標	75	75	75	100				
					実績	59.5	53.6						
	個人通知	通知回数		回	目標	1	2	2	2				
					実績	1	2						
	広報・文字放送・学校からの通知	周知回数		回	目標	8	8	8	8				
実績					8	8							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考					
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円							
		一般財源	36,005 千円		48,869 千円	44,069 千円							
	計(A)	36,005 千円		48,869 千円	44,069 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.106 人	6,767 千円	1.106 人	6,767 千円	1.106 人	6,949 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		42,772 千円		55,636 千円	51,018 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	感染症の予防と蔓延防止のため、予防接種による感染症の予防が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により、医療の増加を防ぐことができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	子どもは、病気にかかるとう重症化しやすく、かかると重くなることもあります。予防接種法が制定された当初の予防接種は、罰則付きの義務接種でしたが、現在は、努力義務(自主的接種)となっているため、予防接種の必要性を理解してもらい、接種率の向上を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	予防接種法は、年々変わっています。それに加え、対象者は各自で計画を立てて医療機関で接種するので、個人通知や広報、防災無線、健診や育児教室、医療機関との協力等あらゆるところで対象者に情報提供し、接種の必要性を理解してもらい、専門的な問い合わせに対応できるようにしておくべきです。					住民一人一人の予防医学の理解と、接種率の向上を図る方法を要する。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	5	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	ポリオ接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	原田裕栄				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	予防接種法						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	予防接種法に基づく、阿波市民対象者										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	集団予防接種での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。									
			今年度	実施時期は、夏(7, 8月)と冬(12, 1月)を除いた月2回。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、間隔、接種期間であれば無料。対象者が、適切な予防接種が受けられるように情報提供や環境を整えます。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 阿波医師会、徳島県医師会との契約事務												
	② 対象者への個別通知と広報、テレビ放送等による接種勧奨												
	③ 接種後の台帳記帳とコンピュータ入力												
	④ 集団接種用のワクチン注文と購入												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	予防接種率	接種者数÷接種対象者数	%	目標	70	75	75	100					
				実績	69.4	66.9							
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考	
	直接事業費	国庫支出金		0	千円		0	千円		0	千円		
		県支出金		0	千円		0	千円		0	千円		
		地方債		0	千円		0	千円		0	千円		
		その他特定財源		0	千円		0	千円		0	千円		
		一般財源		1,771	千円		1,426	千円		1,452	千円		
		計(A)		1,771	千円		1,426	千円		1,452	千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.288 人	1,762	千円	0.268 人	1,640	千円	0.268 人	1,684	千円		
		臨時・嘱託職種			保健師・看護師		保健師・看護師						
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0	千円	0.110 人	218	千円	0.110 人	218	千円			
全体事業費(A+B)		3,533	千円		3,284	千円		3,354	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	小児麻痺予防のため、予防接種が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	予防接種により、医療の増加と未然の小児麻痺を防ぐことができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	集団接種であるため、その都度通知をしているためか、比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	1960年代前半までは流行を繰り返していましたが、現在は、予防接種の効果で国内での自然感染は報告されていません。しかし、現在でも流行している国があることから、これらの地域で日本人がポリオに感染したり、日本にポリオウイルスが入ってくる可能性があります。ポリオは、人から人へ感染するので予防のためにも接種率の向上を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	予防接種の必要性を個人通知や広報、健診等あらゆるところで対象者に情報提供し、接種率の向上を図るべきです。					同意見です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	6	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	BCG接種事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	原田裕栄					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等		予防接種法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	予防接種法に基づく、阿波市民対象者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	集団予防接種と広域化医療機関での実施により、感染症の流行を未然に防止し、健康増進を図ります。										
			今年度	実施時期は、集団接種は毎月1回、広域化医療機関は通年。接種費用は、予防接種法に基づく接種年齢、接種期間であれば無料。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 徳島県医師会、阿波市医師会との契約事務													
	② 対象者への個別通知と広報、防災無線による接種勧奨													
	③ 接種後の台帳記帳とコンピュータ入力													
	④ 集団接種用のワクチン注文と購入													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	予防接種率		接種者数÷接種対象者数		%	目標	98	98	98	100				
						実績	98.2	92.8						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			0 千円			0 千円			0 千円			
		県支出金			0 千円			0 千円			0 千円			
		地方債			0 千円			0 千円			0 千円			
		その他特定財源			0 千円			0 千円			0 千円			
		一般財源			1,093 千円			971 千円			1,833 千円			
		計(A)			1,093 千円			971 千円			1,833 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.198 人	1,211 千円		0.178 人	1,089 千円		0.178 人	1,118 千円				
		臨時・嘱託職種				保健師・看護師			保健師・看護師					
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.110 人	218 千円		0.110 人	218 千円					
全体事業費(A+B)				2,304 千円			2,278 千円			3,169 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	わが国の結核患者はかなり減少していますが、結核予防のため、予防接種が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	予防接種により、医療の増加と未然に結核を予防することができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	制度改正の周知広報を徹底し、接種率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	結核は、結核菌が人から人へ感染することで起こります。わが国の結核患者は減少しましたが、まだ3万人を超える患者が毎年発生しています。乳幼児がかかると髄膜炎になったり、重い後遺症を残す可能性があるため、予防のためにも接種率の向上を図る必要があります。(平成21年度よりワクチンが1人用となり、県内でも個別接種)					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	接種対象年齢が法律上、生後3ヶ月から6ヶ月未満と3ヶ月しかないため、出生届時や個人通知、広報、健診、医療機関との協力等で対象者に情報提供し、接種率の向上を図るべきです。					病気の怖さと感染防止を図るため、対象者への周知方法の改善を進め、接種率の向上を推進していきます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	7	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	予防接種後の家庭訪問・相談事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清		シート作成者名	原田裕栄			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等		予防接種法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	定期の個別予防接種と集団予防接種において、接種後に気になる症状や副反応が出現した人										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	接種者が、安心して接種できるように情報提供や環境を整えます。									
			今年度	事前にどのような副反応が出現するのかの情報提供します。また、相談時、適切な判断とアドバイスができるようにする。個別接種での接種後の医療機関受診は、接種医療機関で受診。集団接種での接種後の医療機関受診は、阿波市医師会小児科医で受診。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)												
	① 個別予防接種と集団予防接種において、接種後に気になる症状や副反応が出現した人の相談及び家庭訪問												
	② 症状によって医療機関への受診勧奨と医師との交渉												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	相談者率		相談者数÷接種者数		%	目標	2	2	2	↓			
						実績	2.7	2.9					
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考					
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		0 千円	0 千円	178 千円							
	計(A)		0 千円	0 千円	178 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.029 人	177 千円	0.029 人	177 千円	0.029 人	182 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		177 千円		177 千円		360 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	予防接種後、一定の期間内に種々の身体的反応や疾病が見られることがあります。それぞれのワクチンにより症状の相違があり、判断が難しいため、相談が必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	医療機関を受診しなくても経過観察で大丈夫な場合もあるので、相談、訪問により、医療費の増加を防ぐことができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	副反応と後遺症の説明を、通知発送時(文章によるもの)と接種後(口頭)にし、症状が見られた場合、連絡してもらうようにする必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	接種後に気になる症状や副反応が出現したときは、保護者は不安になります。医療機関とも連携を密にし、対応するべきです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	相談時、医療機関へ行くべきなのか家庭で経過を見てもいい状況なのか、適切な判断ができるように知識を持つことが必要です。また、平成17年度以降、予防接種法の改正が年々あり、年度途中にも方針等変更になることがあります。新しい情報を常に得て、その都度対象者に情報提供する必要があります。					相談員のより高度な知識の取得と、相談体制の確立をすべきと思われます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	8	基本事務事業名	予防接種事業	事務事業名	予防接種事故対策給付金事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清		シート作成者名	原田裕栄				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)保健・医療の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (6)精神保健・難病・感染症対策の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		予防接種法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	定期的予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでるような障害を残すなどの健康被害が生じた人											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	健康被害の程度等に応じて、医療費、医療手当、障害児養育年金、障害年金、死亡一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。死亡一時金、葬祭料以外については、治療が終了する、または障害が治癒する期間まで支給されます。										
			今年度	現在2名の方が、予防接種による健康被害を受けたものと認定され、救済が行われています。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 認定を受けた対象者からの請求を受け給付します。													
	② 健康被害が起こった場合、予防接種によって引き起こされたものか因果関係を各分野の専門家と審議します。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	受給者数		受給者数		人	目標	2	2	2	↓				
						実績	2	2						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	2	予防費
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			0 千円			0 千円			0 千円			
		県支出金			3,639 千円			3,990 千円			3,990 千円			
		地方債			0 千円			0 千円			0 千円			
		その他特定財源			1,213 千円			1,330 千円			1,330 千円			
		一般財源			0 千円			0 千円			0 千円			
		計(A)			4,852 千円			5,320 千円			5,320 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.046 人	281 千円		0.046 人	281 千円		0.046 人	289 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				5,133 千円			5,601 千円			5,609 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	予防接種は、伝染のおそれのある疾病の発生や、蔓延を予防するものであり、予防接種の勧奨をするためにも、本事業による救済制度は有効です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	本事業を廃止休止することは、法律上からも考えられません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	法律上認められており、公平公正に対応しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	健康被害が解消されない限り、削減の余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	法律に基づく対応は、なされています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	適切な医療が、受けられるように努めます。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	10	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	新生児訪問指導事業	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	吉田早苗			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常の事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 母子保健の充実		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等		母子保健法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	妊産婦, 新生児, 乳幼児									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	妊産婦, 新生児, 乳幼児を家庭訪問し, 妊婦, 出産, 育児についての保健指導を実施し, 健康の保持増進に努めます。								
			今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 身体測定											
	② 育児指導											
	③ 発育指導											
	④ 栄養指導											
	⑤ 生活環境指導											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標			
	新生児, 乳児訪問率		訪問数÷家庭訪問対象の乳幼児数		%	目標	50	50	50	100		
						実績	31.5	60.0				
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費		
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円					
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円					
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円					
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円					
		一般財源	728 千円		1,008 千円		1,050 千円					
		計(A)	728 千円		1,008 千円		1,050 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.013 人	80 千円	0.013 人	80 千円	0.013 人	82 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		808 千円		1,088 千円		1,132 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	妊婦、出産、育児についての保健指導助言をし、疾病予防、健康の保持増進を図る必要があります。また、疾病の早期発見、治療につながります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	母性並びに乳幼児の健康の向上につながります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	訪問有無の希望があるため、目標設定しにくいことも考えられます。訪問率は、目標を達成できませんでした。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	育児不安、育児困難者に助言し、早期支援になっているため、今後も継続していきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	出生後早期に養育支援を図り、養育不安の解消に努め、一人でも多くの利用を進めていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	平成21年度より乳児全戸訪問事業、及び養育支援家庭訪問事業を開始し、養育についての支援を強化します。					スタッフの充実を図り、よりきめこまやかな訪問相談を推進していく必要があると思われます。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	11	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	乳幼児健診事業(乳児・1.6・3歳)	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清		シート作成者名	吉田早苗						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり					実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)保健・医療の充実					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (4)母子保健の充実					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		母子保健法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳児, 1歳6ヶ月児, 3歳児及び保護者												
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	乳幼児に対する健康診査, 保健指導を実施し, 乳幼児及び母性の疾病予防, 健康の保持増進を図ります。											
				今年度												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 身体検査															
	② 内科診査															
	③ 歯科診察, 指導															
	④ 保健相談															
	⑤ 栄養相談															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	乳児健診受診率		受診者数÷対象者数		%	目標	90	90	90	100						
						実績	82.8	75.0								
	1歳6ヶ月児健診受診率		受診者数÷対象者数		%	目標	95	95	95	100						
						実績	88.8	94.2								
	3歳児健診受診率		受診者数÷対象者数		%	目標	90	90	90	100						
					実績	87.1	85.7									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費					
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		県支出金	252 千円		375 千円		275 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	3,910 千円		4,074 千円		4,349 千円									
		計(A)	4,162 千円		4,449 千円		4,624 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.328 人	14,244 千円	2.268 人	13,877 千円	2.268 人	14,251 千円								
		臨時・嘱託職種				保健師・看護師		保健師・看護師								
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.700 人	1,386 千円	0.700 人	1,386 千円									
全体事業費(A+B)		18,406 千円		19,712 千円		20,261 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	健康診査実施により、疾病の予防と健康の保持、増進が図られます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	乳幼児、母性の健康、ひいては地域住民の健康支援につながります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	受診率が横ばいです。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	健康診査の充実及び受診者の健診指導待ち時間の短縮を図る必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	未受診者を把握し、継続した健診受診と健康指導を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	未受診者に対して電話による連絡、家庭訪問を実施し関係機関との連携を図ります。また、課内スタッフ配置の充実を図り、待ち時間の短縮に努めます。					乳幼児及び母性の予防と、健康の保持増進のため、未受診者の対応と専門職員の体制の確立を推進していくべきかと思われる。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	12	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	2歳児健診事業	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日				
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	吉田早苗						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり					実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (1) 保健・医療の充実					<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (4) 母子保健の充実					<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	2歳児, 保護者												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	2歳児に対する歯科検診, 保健指導, 集団講習を実施し, 2歳児の歯科予防, 健康の保持増進, 発達の確認を図ります。											
			今年度												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 歯科検診, 指導														
	② フッ素塗布														
	③ 発達についての集団講習														
	④ 保健指導														
	⑤ 栄養相談														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	2歳児健診受診率		受診者数 ÷ 対象者数		%	目標 90	90	90	100						
						実績 81.9	90.7								
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費				
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円									
		県支出金	126 千円		0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円									
		一般財源	691 千円		769 千円	1,046 千円									
	計(A)	817 千円		769 千円	1,046 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.501 人	3,065 千円	0.481 人	2,943 千円	0.481 人	3,022 千円							
		臨時・嘱託職種				保健師・看護師		保健師・看護師							
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.175 人	347 千円	0.175 人	347 千円								
全体事業費(A+B)		3,882 千円		4,059 千円	4,415 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	歯科予防と健康の保持増進、及び発達の確認、指導が図られます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	1歳6ヶ月児健診から3歳児健診の間で発達の確認と指導が図られます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	受診率は達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	待ち時間の短縮を図る必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	待ち時間や健診時間の短縮を図り、受診者の負担軽減を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	課内職員スタッフでの充実を図ります。					同意見です。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	13	基本事務事業名	母子保健事業		事務事業名	妊婦乳児健診委託事業		公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日						
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	吉田早苗							
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託								
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等								
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり					実施計画					事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1)保健・医療の充実					<input checked="" type="radio"/> 1 該当					平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (4)母子保健の充実					<input type="radio"/> 2 非該当					根拠法令等		母子保健法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦、乳児															
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	妊婦、乳児に対する健康診査、保健指導を行うことにより、疾病の予防、健康の保持増進を図ります。また、異常の発見をし適切な医療に結びつけます。															
			今年度																
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																		
	① 問診																		
	② 診察																		
	③ 血液検査																		
	④ 尿検査																		
	⑤ 血圧測定																		
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標									
	妊婦健康診査受診率		受診者数÷受診交付率		%	目標	99	99	99	100									
							実績	99.4	74.2										
	乳児健康診査受診率		受診者数÷受診交付率		%	目標	80	80	80	100									
							実績	71.7	58.4										
						目標													
					実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費						
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考											
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円													
		県支出金		0 千円	0 千円	5,253 千円													
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円													
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円													
		一般財源		5,349 千円	8,807 千円	15,385 千円													
	計(A)		5,349 千円	8,807 千円	20,638 千円														
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.069 人	422 千円	0.069 人	422 千円	0.069 人	434 千円										
		臨時・嘱託職種																	
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円												
全体事業費(A+B)		5,771 千円		9,229 千円		21,072 千円													

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				妊婦、乳児の疾病予防、異常の早期発見、早期治療と健康の保持増進が図られます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				母子保健の向上が図られます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				婦人健診は概ね達成しています。乳児健診は医療機関受診時等に並行して受けていると考えられますが、受診率があまり上がっていません。一層の受診勧奨を図ります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				健診回数の増加により、一層の母性管理が図られます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	健康診査を充実し、母性管理を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	健診回数の増加と受診率の向上を図ります。また、妊婦健診回数が14回となり、妊婦健康管理の充実を図ります。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	股関節脱臼健診事業	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清		シート作成者名	吉田早苗		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1) 保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (4) 母子保健の充実				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	乳児(主に生後2~5ヶ月の乳児), 保護者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	専門医による股関節脱臼検診を行い、疾病の予防、異常の早期発見、早期治療に努めます。検診後、離乳食講習を実施し、栄養指導及び知識の普及に努めます。								
			今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 専門医による検診											
	② 精密者は早期受診勧奨と指導											
	③ 育児支援											
	④ 保健指導											
	⑤ 離乳食講習											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	股関節脱臼検診受診者率	受診者数÷対象者数	%	目標	95	95	95	100				
				実績	93.4	90.4						
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費		
	直接事業費		平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考						
		国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円							
		県支出金	0 千円	0 千円	0 千円							
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円							
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源	218 千円	196 千円	176 千円							
	計(A)	218 千円	196 千円	176 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.144 人	881 千円	0.114 人	698 千円	0.114 人	716 千円				
		臨時・嘱託職種			保健師・看護師		保健師・看護師					
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.004 人	8 千円	0.004 人	8 千円					
全体事業費(A+B)		1,099 千円		901 千円		900 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	疾病の予防と異常の早期発見、早期治療につなげます。栄養に関する知識の普及を行い、健康の保持増進及び健やかな母子関係の形成を促し、育児支援が図られます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	対象者の健康支援につながります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	受診率からみて概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	待ち時間の短縮を図る必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	検診後の指導に時間がかかります。また、離乳食講習は、赤ちゃんをつれていため受講しやすい環境を整える必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	課内職員でのスタッフ充実を図ります。					サービス体制の強化を図る必要があると思われます。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	基本事務事業名	母子保健事業		事務事業名	育児教室事業		公的関与	2	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	河井ちひろ			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (3)子育て支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (4)子育てを支援する生活環境の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		就学前の乳幼児及び保護者										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	育児サークルを作ることができるようにします。										
			今年度	レクリエーションなどを通じて、親子のコミュニケーション方法を提示し、親子の触れ合いの楽しさをより感じてもらうことにより、よりよい子育てにつなげます。また、育児の悩みなどを気軽に相談し合える場を設けることにより、育児不安が軽減され、また、保護者自身が子育てを通じて輪を広げます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 保健師による相談事業													
	② 保健師や保育士、レクリエーション講師等による遊びを通じた親子のコミュニケーションを行う													
	③ 母親同士での情報交換の場の提供													
	④ 子供の発達観察													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	参加者数	年間参加者数		人	目標	250	300	400	400					
					実績	272	398							
	開催数	年間開催数		回	目標	12	11	6	6					
					実績	12	11							
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		173 千円	126 千円	290 千円								
		計(A)		173 千円	126 千円	290 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.241 人	1,475 千円	0.241 人	1,475 千円	0.241 人	1,514 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,648 千円		1,601 千円		1,804 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	産後うつや初めての子育てに悩んでいる保護者等の情報交換や、気分転換の場として有効活用されています。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	母子間でのコミュニケーション能力向上を図ることができます。母親間での友人作りの場になり、悩みを相談し合うことで、不安等を軽減することができます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	参加者数は年々増加傾向にあります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	他の行っている育児教室を知ることで、新たな関わり遊び等を住民に伝えることができます。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	今年度は、参加した子供の対象年齢に差が殆どなく、統一した遊びができたが、一時間という長時間に集中力がきれないような遊びを考える必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	スタッフ数の不足や仕事量の増加により、2ヶ月に1回と育児教室の開催数が減りました。回数が少なくなった分、内容がマンネリ化しないように、楽しんで参加できるよう、毎年試行検討していく必要があります。					親子のふれ合いの充実を図るため、地区に育児サークルの設置を推進していく必要があると思われます。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	17	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	パパママ教室事業	公的関与	2	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	河井ちひろ							
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり					実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1) 保健・医療の充実					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (4) 母子保健の充実					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		妊婦及び家族												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	対象者がよりよい産前産後生活を送ることができるようにします。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 保健師による沐浴指導															
	② 助産師による産前産後の生活・お産の経過についての指導															
	③ 歯科衛生士による歯科指導															
	④ 栄養士による妊娠中の食事について															
	⑤ 個別相談															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	参加者数		年間参加者数		人	目標	40	40	40	50						
						実績	37	39								
	開催数		年間開催数		回	目標	3	3	3	3						
						実績	3	3								
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費					
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円										
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円										
		一般財源		195 千円	69 千円	109 千円										
	計(A)		195 千円	69 千円	109 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.157 人 961 千円	0.137 人 838 千円	0.137 人 861 千円										
		臨時・嘱託職種		保育士		保健師・看護師		保健師・看護師								
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.028 人 55 千円	0.028 人 55 千円												
全体事業費(A+B)		1,156 千円		963 千円	1,025 千円											

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	妊産婦に対して、知識の普及を行うだけでなく、専門職とゆっくり向き合える場として必要な事業です。毎年実際に事業を行ってみて、どのような方法が住民にとって適しているか話し合い、毎年方法をかえています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	妊産婦だけでなく家族も参加できるので、家族間での情報の共有ができ、また最新の情報を得ることができます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	妊産婦の産前産後についての正しい知識の普及や、妊婦生活等の不安を軽減したりしています。参加者からも「来てよかった」等の声も聞かれています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	住民が参加しやすいような、日程や内容の工夫、周知の工夫をし、参加率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	現在、平日で年3回パパママ教室を実施しています。そのため、仕事がある妊婦や家族は参加しにくい状況にあるため、その対策を検討する必要があります。													
改革案と実行計画	参加された住民を対象に、パパママ教室の感想や要望についてのアンケートを書いてもらい、その結果を参考に新たな内容や改善ポイントを見直していくことが必要です。					より多くの対象者が参加できる雰囲気作りと、日時の検討が必要と思います。									
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	24	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	療育相談事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	山口由美子			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (5) 障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (7) 保健・医療サービスの充実				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		発達障害者支援法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		乳幼児健診等で、要精密検査・要指導となった児や、保護者から児の発達について相談のあった者。各種検査を希望している者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	心身の発達に遅れのある児の保護者に、臨床心理士・保育士・保健師等が、児に対しての適切な関わり方をアドバイスします。また、適切な療育・訓練施設の案内をします。											
			今年度	今年度、健診時に発達の遅れなどみられた児に対して、適切なサービスが受けられるように支援します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 専門員による集団療育														
	② 心理士による個別相談(月1回4組づつ)必要時には検査を実施														
	③ 保健師による相談、助言														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	相談者数		対象者が健診ごとに出てくるので、数値で表すことが難しい。実績のみ記載			目標									
						実績	集団(165人)個別(42人)	集団(233人)個別(61人)							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		329 千円	600 千円	540 千円									
	計(A)		329 千円	600 千円	540 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.208 人	1,273 千円	0.188 人	1,150 千円	0.188 人	1,181 千円						
		臨時・嘱託職種				保健師・看護師		保健師・看護師							
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.064 人	127 千円	0.064 人	127 千円								
全体事業費(A+B)		1,602 千円		1,877 千円		1,848 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	発達障害のある児は増加傾向にあるので、療育相談事業は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	個別相談時、必要に応じて発達検査もできるので、有効であると思います。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	適切な療育機関の紹介と、適切なアドバイスはできているので、目的は達成できていると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	集団療育については、月1回2グループ実施、一度に10人程度できるので、多いときには約20人で効率性は良いと思います。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	集団療育については、1回10人程度しか実施できないので、それ以上の申込みがあった場合の対応が課題です。(専門職員の増)					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	実施回数と実施時間の検討が必要です。					同意見です。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	基本事務事業名	母子保健事業	事務事業名	発達相談事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日					
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清		シート作成者名	山口由美子					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(5) 障害者施策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(7) 保健・医療サービスの充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		発達障害者支援法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	乳幼児健診等で、要精密検査となった児と保護者。また、保護者から児の発達について相談のあった者												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	心身の発達の遅れのある児の保護者に、小児科医師や保健師等が適切な相談・指導を行い、児の健全な発達を促し、適切なサービスが受けられるようにします。											
			今年度	今年度、健診時に発達の遅れ等がみられた児に対して、適切な診断、サービスが受けられるように支援します。また、就学に備え適切な対応がとれるようにします。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 小児神経専門医師の診察、必要があれば診断をする(2ヶ月に1回、5名程度)														
	② 保健師による相談・助言														
	③ 保健・医療・福祉サービス等紹介														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	相談者数		対象者が健診ごとに出てくるので、数値であらわすことが難しい。実績のみ記載			目標									
						実績	24人	26人							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		149 千円	180 千円	180 千円									
	計(A)		149 千円	180 千円	180 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.327 人	2,001 千円	0.307 人	1,878 千円	0.307 人	1,929 千円						
		臨時・嘱託職種		保健師・看護師			保健師・看護師								
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.048 人	95 千円	0.048 人	95 千円								
全体事業費(A+B)		2,150 千円		2,153 千円		2,204 千円									

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	小児神経専門医が少なく、2ヶ月に1回5名程度しかみてもらえない現状です。近くで専門医の診察が受けられるということで、一年先まで予約がいっぱいの状態です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	近くで専門医に診察してもらえるので、交通手段のない人や、急を要する人がみてもらいやすく、保育士・幼稚園教諭なども一緒に話することができるので、連携がとりやすくなります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	療育や訓練が必要な児には、適切な療育・訓練施設の案内ができていますと思われる。また、就学前には、適当なアドバイスがもらえるようにしています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	継続者と新規者の振り分けをしないと、予約でいっぱいなので新規者がみてもらえない現状があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	2	A	4	4	4	2	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	対象となる児が多いので、診察を待ってもらっています。小児神経専門医師の確保が難しいのが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	小児神経専門医師の発掘と、紹介できる医療機関を把握しておく必要があります。					県下の医療体制の拡充を要すると思います。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	27	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	各種がん検診事業	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	和田真由美				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり						実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1) 保健・医療の充実						<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (5) 老人保健の充実						<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		健康増進法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		健康増進法で定められた年齢の市民										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	疾病の早期発見・早期治療を推進し、全ての住民の健康長寿社会実現を目的にしている。平成20年4月より、基本健診は特定健診に変わり国保医療課が実施し、健康推進課では35歳節目基本健診、40歳節目肝炎ウイルス検診・40歳以上の生活保護者男女の基本健診とがん検診等を実施します。									
				今年度	7~11月は市内医療機関健診、7月、8月、11月は各種がん検診、10~12月はJA日帰り健診を実施。検診料のおおよそ1割が自己負担です。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 基本健診(40歳以上の生活保護者男女)・肝炎ウイルス検診(40歳節目男女)・35歳節目基本健診(35歳節目男女)													
	② 胃がん・肺がん・大腸がん検診(40歳以上の男女)													
	③ 前立腺がん検診(50歳上の男性)													
	④ 子宮頸がん検診(20歳以上の女性)2年に1回													
	⑤ 乳がん検診(2年に1回): 40歳以上50歳未満の女性はマンモグラフィー併用2方向・50歳以上の女性はマンモグラフィー併用1方向													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	基本健康診査受診率	受診者数÷対象者数		%	目標	30	50	50	65					
					実績	23.6	32							
	がん検診受診率	受診者数÷対象者数		%	目標	20	25	25	50					
					実績	10	9.8							
	がん検診精密検査受診率	受診者数÷対象者数		%	目標	100	100	100	50					
実績					80.6	80.9								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	4	保健事業費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金	12,161 千円		0 千円	0 千円	平成20年度から基本健診は特定健診に変わりました。							
		県支出金	9,719 千円		421 千円	0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円								
		その他特定財源	1,380 千円		0 千円	738 千円								
		一般財源	37,371 千円		21,631 千円	27,866 千円								
	計(A)	60,631 千円		22,052 千円	28,604 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.297 人	14,054 千円	2.739 人	16,759 千円	2.739 人	17,210 千円						
		臨時・嘱託職種				保健師・看護師		保健師・看護師						
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.092 人	182 千円	0.092 人	182 千円							
全体事業費(A+B)		74,685 千円		38,993 千円		45,996 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	各種健診による疾病の予防, 早期発見が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	疾病の早期発見により, 重症化を予防でき, 医療費の増加を防ぐことができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	比較的高い実績を得ています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	制度改正の周知・広報を徹底し, 受診率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	がん検診の受診率向上と若い世代からの健康管理が課題です。市民の健康意識の向上に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	若い世代からの健康意識を高め, 生活習慣病を予防するため, 35歳の市民全員を対象に35歳節目基本健診を行います。また, がん検診の受診率の目標が設定されているため, 検診の受診率向上に努めます。					受診率向上に向け, 市民の健康予防の意識普及向上を図ることが必要である。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	28	基本事務事業名	保健センター管理事務	事務事業名	保健センター管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	古川好子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 18 年 ~ 平成 20 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策 (1)保健事業推進体制の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等 保健センター設置及び管理に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		一般市民(健康づくりをする者)										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	指定管理により管理, 運営の円滑化, また, 経費の削減を図ります。										
			今年度	平成21年3月31日で指定管理が終了するため, 経費削減等のため見直しを行い, 平成21年度より, 阿波保健センター, 土成保健センターは, 引き続き指定管理とし, 吉野保健センターは保健事業以外の利用が少ないため, 指定管理を廃止します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 施設の維持管理に関すること													
	② 施設の使用許可に関すること													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	市保健事業	利用者数			人	目標	↑	↑	↑	↑				
						実績	10,403	9,849						
	社協関係事業	利用者数			人	目標	↑	↑	↑	↑				
						実績	2,220	2,572						
	関係団体・その他	利用者数			人	目標	↑	↑	↑	↑				
実績						4,966	6,399							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	6 保健センター管理費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円								
		一般財源	10,840 千円		10,840 千円	9,754 千円								
		計(A)	10,840 千円		10,840 千円	9,754 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.045 人	275 千円	0.045 人	283 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		10,864 千円		11,115 千円	10,037 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	引き続き一部指定管理とします。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	引き続き一部指定管理とします。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	充分達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指定管理期間満了により見直しを行い、2施設については、引き続き指定管理を実施し、1施設は利用者が少ないため指定管理を廃止しています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	平成21年3月31日で指定管理期間が満了のため、指定管理の見直しを充分協議する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	阿波市行政改革大綱により、民間活力の導入、市民サービスの維持向上を前提とし、費用対効果を考え、一部引き続き指定管理とします。					同意見です。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	—	29	基本事務事業名	精神保健事業	事務事業名	精神保健事業訪問・相談事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月10日	
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	三橋佳奈子		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策) (5)障害者施策の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 18 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策 (6)就労機会の拡大と社会参加の促進				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		精神保健福祉法	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内に在住し、回復途上にある精神障害者であって、本人に通所の意思があり家族の協力が得られる者、主治医の推薦のある者、その他市長が認めた者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域で生活している精神障害者の社会参加と自立を促進します。									
			今年度	同じ障害をもつ仲間との交流する場の提供や生活訓練を行い、生活意欲を高めるとともに、家事管理、社会資源の活用方法等、身辺自立のための技術が身につくようにします。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 調理実習												
	② 体験学習												
	③ 話し合い												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	身辺自立のための技術の獲得	自立し、最終的には社会参加できる。	人	目標	→	→	→	→					
				実績	5人(延べ参加60人)	4人(延べ参加48人)							
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	7	精神保健事業費
	直接事業費		平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	289 千円	401 千円	328 千円								
		計(A)	289 千円	401 千円	328 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.456 人	2,790 千円	0.309 人	1,891 千円	0.309 人	1,942 千円					
		臨時・嘱託職種			保健師・看護師		保健師・看護師						
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.050 人	99 千円	0.050 人	99 千円						
全体事業費(A+B)		3,079 千円		2,391 千円		2,369 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	交通手段がない方については、近くで生活訓練が受けられるため必要であると考えますが、手段や方法は改善ができると思われれます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない		<input checked="" type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	参加者が固定しているため、限られた人への事業になっています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	交流や社会資源の活用法など、概ね目標を達成できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	症状も不安定なため、単年度での社会復帰が望めないの、社会復帰に数年かかります。参加人数が少なく、限られた人への事業になっています。	<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 2	有効性 3	達成度 3	効率性 1	総合評価 D	必要性 2	有効性 3	達成度 3	効率性 1	総合評価 D		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	合併前に旧阿波町、旧市場町が実施していたため継続実施となり、阿波市の事業として取り組んでいます。吉野、土成からの参加は少なく、地域的な偏りがあります。病状が安定せず、社会復帰しても病状が悪化し、再び生活訓練事業に参加している方もいます。メンバーが固定化し、新規参加者が少ないことや、参加人数が少ないことが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	平成21年4月から、実施回数、実施内容の見直しをしておりますが、参加者が少ないことから、平成22年3月で終了し、参加者への個別訪問や関係機関等との連携により対応する予定です。					同意見です。							
委員会指摘事項	事業の見直し、個別指導等適切な相談、指導を行ってください。												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	30	基本事務事業名	健康増進事業		事務事業名	健診事後指導事務		公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	健康福祉部			課名	健康推進課		主務課長名	吉川清		シート作成者名	坂東めぐみ				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)				2. 安全・安心のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)				(1) 保健・医療の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策				(5) 老人保健の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		健康増進法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	年度内に基本健康診査を受診した35歳の方													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	生活習慣病を予防し、疾病の重症化を防ぎ医療費を軽減します。												
			今年度	健診データの読み取りができ、生活習慣見直しのきっかけとします。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 管理栄養士・保健師等による個別指導及び集団指導															
	② 医師による講演会															
	③															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標								
	健康に関する意識改革 (健康目標の設定)	事後指導等参加者数	人	目標	↑	↑	↑	↑								
				実績	186	0										
					目標											
					実績											
					目標											
				実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 保健事業費				
	直接事業費		平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金	129 千円	0 千円	0 千円	平成20年度から健康増進事業に変更										
		県支出金	128 千円	0 千円	0 千円											
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円											
		一般財源	460 千円	340 千円	205 千円											
	計(A)	717 千円	340 千円	205 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.059 人	361 千円	0.059 人	361 千円	0.059 人	371 千円								
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		1,078 千円		701 千円		576 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	特定健診の対象となる40歳より前の段階で、健康管理に関心を持ち、生活習慣病予防につながる必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	生活習慣を改善するきっかけとしては、有効性があります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	指導済み者においては、概ね達成されていますが、阿波市(市民)全体を捉えた場合、充分ではありません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指導とは、対人であるために、時間、日時の調整が難しく、相手の要望に応えられない事もあります。(指導する側も他の事業に従事しているため) 技術的な問題もあると思いますが、指導時間の短縮が必要であります。 戸別訪問になると、移動時間がかかりロスも多くなります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	2	2	B	3	4	2	2	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	生活習慣は、長年培われてきているので、一度の指導では改善に繋げる事は難しいものがあります。そのためには住民との信頼関係の構築やスタッフのスキルアップ及びスタッフ数の確保が必要です。また、医師会との連携が重要な課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	一部民間委託や有資格者の雇い上げを活用することにより、効率をあげます。また、適宜医師会との話し合いを持ちます。					同意見です。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	19	31	基本事務事業名	健康増進事業	事務事業名	健康教室事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	健康推進課	主務課長名	吉川清	シート作成者名	川人千津				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)保健・医療の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
			主要施策 (2)健康管理意識の高揚と自主的活動の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	健康増進法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内に住民票のある年度内に40~64歳になる女性、及び養成講座修了者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	全ての講座を受講でき、講座終了後ボランティアで食生活改善推進員として、活動できるようにします。									
			今年度	健康教室の学習を通して、一人ひとりが自分の体は自分で守るという意識を持ち、日常生活において生活習慣病予防対策を実践できるようにします。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 生活習慣病予防のために必要な知識を学習												
	② 食事バランスガイドを活用し、食育を推進												
	③ 調理実習を行い、普段の食生活を見直す機会とし、家庭から地域へ普及啓発												
	④ 健康づくりのための3指針(食生活・運動・休養)の普及												
	⑤ 養成講座修了後は食生活改善推進員として、住民が主体になる健康づくり活動への支援												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	健康についての認識・ 知識・保健行動の変化	教室への参加人数		人	目標	↑	↑	↑	↑				
					実績	461	524						
	啓発・普及活動	地域住民への普及人数		人	目標	↑	↑	↑	↑				
					実績	2,766	4,490						
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 保健事業費			
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金	272 千円		0 千円		0 千円						
		県支出金	272 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	574 千円		478 千円		638 千円						
		計(A)	1,118 千円		478 千円		638 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.588 人	3,598 千円	0.528 人	3,231 千円	0.528 人	3,318 千円					
		臨時・嘱託職種			保健師・看護師		保健師・看護師						
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.112 人	222 千円	0.112 人	222 千円						
全体事業費(A+B)		4,716 千円		3,930 千円		4,177 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	生活習慣病の蔓延するなか、食生活改善推進員の必要性は高くなってきています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ	食生活改善推進員は、最新の知識を学習し、その知識を地域の方へ広めることができます。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	食生活改善推進員として、家庭や地域で普及啓発を行っています。また、全国食生活改善推進員の事業にも積極的に参加し、食育にも関わっています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	地域で普及する機会も多く、住民との架け橋になっています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 4	総合評価 C	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 4	総合評価 C	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	会員の高齢化が進み、健康教室への若年層の参加が少なくなってきました。また、会員数は100名を超え、今後の運営方を再考する必要があります。一方、地域での普及啓発は、参加者が固定化しつつあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	会員に対しては、阿波市健康づくり運動の柱になるための、活動目標の明確化(意識改革)を図ります。また、住民に対しては、対話等を通して健診を受診してもらい、若年層の健康意識へのアプローチを行います。					ヘルスマイトの周知と住民参加型を目指して、広く健康意識の向上を推進していくべきと思います。					
委員会指摘事項												